

資料7

資料8

インターンシップの取組について

『岩手で働こう推進協議会』 2026年6月12日

連携型インターンシップ 実施に関する 実績報告

協同組合盛岡卸センター
業務課 主任 高田 孝一



【協同組合盛岡卸センターの概要】

- 昭和45年設立の多業種卸団地
- 組合員155社／賛助会員35社
- 組合員・賛助会員の従業員は3,000人を超える
- 卸団地の規模としては東北で2番目

【なぜやるのか (WHY)】

これまでの取組み

- 合同就職ガイダンス
- 講習会・セミナー
- 求人票の一括提出
- 企業見学会

当組合ならではの
スケールメリットを生かした
取組み

壁が見えてきた
一定の成果はあったものの、次の

見えてきた課題

- 学生との接点はあるが…
- 企業理解が浅いまま終わる
- 採用に結びつきにくい

→「知ってもらうまではできても、「働くイメージ」までは伝えきれてなかった

今までの取組みを拡充しつつ、採用に直結する取組みを検討

【提案型インターンシップ実施の狙い】

組合

- 流通団地の知名度向上
- 共同インターンシップ事業のノウハウの獲得
- 組合員企業への横展開

企業

- 若手人材との接点強化
- 採用・育成の基盤づくり
(人材育成・採用力強化)
- インターンシップのノウハウを獲得

学生

- 地域産業の現場を直接体験
- 仕事への理解が深まり視野が拡大
- 地元で働くという選択肢が広がる

地域全体

- 若者の県外流出を抑制
- 岩手で未来を担う人材の育成
- 地域の持続的な発展に寄与

『岩手で働こう推進協議会』 2026年6月12日

インターンシップの 企画運営支援に関する 実績報告

(株) ルミナス・アンド・カンパニー
代表取締役 川村 真耶



©Luminous & Co.,

インターンシップ 実施背景



組合企業の抱える課題

“採用難”

採用現場の人員不足

学生との接点の希薄さ

集客の苦戦

人材のミスマッチ

知識/スキル/ノウハウ不足

etc...

専門業者によるフォローの必要性



当社へのご依頼

※岩手県内に専門スキル/トレンド情報を有する
民間のインターンシップ支援業者は無し

インターンシップ実施スキーム

厚生労働省
働き方改革推進支援助成金
(団体推進コース)
を活用

盛岡卸センター組合 (運営事務局)

情報連携
情報連携

プロジェクト支援
情報連携・相談

参画企業様

人事
担当者
指導
担当者

インターン実装支援

インターン実施支援

(株)ルミナス・アンド・カンパニー
(インターン企画/運営支援)

企画
担当
メンター
ファシリ
テーター
広報集客
担当
カメラマン

情報周知

大学・専門学校



情報周知

学生

インターン生

報告・相談
業務指導

アドバイス
キャリア相談

当社による支援内容・強み

■対企業

- ①インターンシップの企画設計
- ②広報/集客等の業務代行
- ③当日の運営フォロー（司会/進行アシスト）
- ④事後アドバイス・選考実施フォロー

■对学生

- ①インターンシップのメリット等の説明
- ②当日のフォロー（送迎対応/チアアップ）
- ③スキルアップ支援（マナー/思考力強化など）
- ④事後アドバイス・選考参加フォロー

当社の強み

学生採用/育成経験を持つメンバーによる包括的な支援



事業責任者・メンター

川村 真耶

(元企業人事/
県立大学アドバイザー)



企画担当

遠藤 嘉雄

(インターン
支援事業運営)



ファシリテーター

岩持 友也

(元大学職員)



カメラマン・デザイナー

勝又 亮裕

(学生メンター)

企業・学生の
心理的負担や
工数を削減

©Luminous & Co.,

初年度（2025年度）の目標 | 実績

①実績の創出
（“まずはやってみる”）

②改善点の洗い出し



①集客率：100%
（20名/5社）



②内定者創出：3名/20名
（3社/5社）

副次的な実績

- ・ 学生：企業とのコラボ商品開発の提案
- ・ 企業：学生からの施策提案の受け入れ
（採用HP/広報活動の改善など）



インターンシップの実施概要

■実施内容

- ・ 5日間の業務体験/提案型インターンシップ
- ※みちのくコカ・コーラボトリング株式会社のみ1日

■インターンシップの実施期間

- ・ 2025年11月-12月

■対象学生 | 人数

- ・ 対象：岩手県内の大学生・短期大学生・専門学生
- ・ 定員：2-5名/社

株式会社 木津屋本店

- ・ 企業保有の文化財見学
- ・ 商談同行



- ・ 営業ロールプレイング
- ・ 最終プレゼン発表会
- ・ 座談会



- ・ 事業紹介
- ・ チームでワークショップ



- ・ フィードバック
- ・ 売り場企画の提案会
- ・ 座談会

岩手の特産品 総合卸・販売 岩手県産株式会社

- ・ 店舗視察
- ・ 売り場の改善提案



- ・ 商品分析講座
- ・ 新商品の提案プレゼン会
- ・ 座談会

オヤマダエンジニアリング株式会社

- ・ 営業マンへヒアリング
- ・ スライド作成講座



- ・ 採用広報施策立案
- ・ 最終プレゼン発表会
- ・ 座談会

川嶋印刷株式会社 KAWASHIMA PRINTING Co., Ltd.

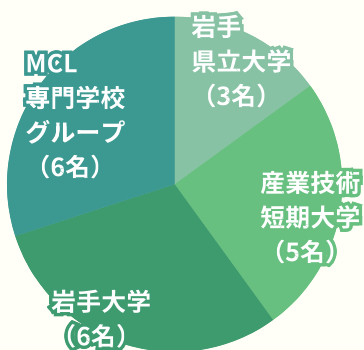
- ・ 採用広報の研究
- ・ 採用担当者へヒアリング



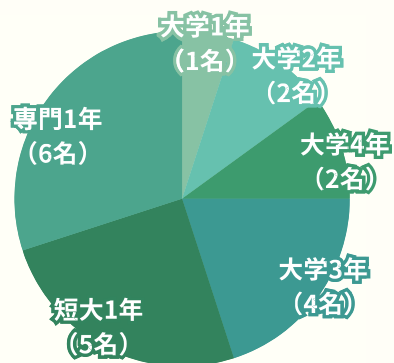
- ・ スライド作成講座
- ・ 最終プレゼン発表会
- ・ 座談会

インターン生に関するデータ（合計20名/5社）

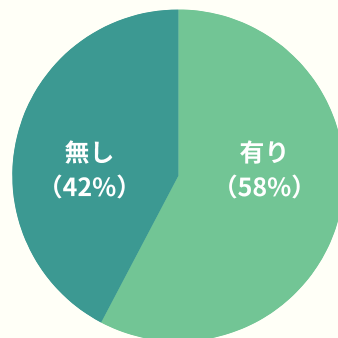
所属学校



学年



インターンの参加経験



多様な学生の参加による
相互成長の実現

参加のきっかけ

※回答が多かった順

- 『どのような仕事に向いているか知りたい』
- 『特定の業界や企業・仕事について実務から理解を深めたい』
- 『ビジネスマナーやスキルを得たい』

※4位：就職活動等の際、本インターンを活用したい



学生にとっての重要事項は
仕事・企業・自分について
知ること

インターンシップに関する満足度調査：学生編（20名）

総合満足度：4.8 / 5点

評価項目	平均点
企業理解向上	4.76点
企業への興味・関心の変化	4.64点

※会社説明会・採用選考への前向きな参加意向：100%

“楽しかった”という声が
一番多く聞こえてきました！



■ インターンシップに関する満足度調査：企業編（5社）

総合満足度：4.6 / 5点

評価項目	平均点
提案内容の的確さ	4.8点
コミュニケーションの頻度と質	4.4点
問題発生時の対応スピードと質	4.4点
プログラム内容の専門性・品質	4.6点
納品物・成果物の品質	4.8点
現場運営スタッフの応対力・品質	4.8点

※うち、2社については全項目で満点評価を獲得

■ インターンシップ支援業者の役割・バリュー

**支援業者 =
企業/学生の味方・通訳・
最強の盛り上げ役**



- ✓ 企業/学生の特徴や良い点を客観的に見出し解説
- ✓ 企業/学生の苦手な点をフォローし、チアアップ
- ✓ 多方向的なメリットの設計・成果創出

インターンシップの意義・示唆

企業と学生がともに成長できる
対話・マッチングの場（まずは互いを知る場）

- ➡ 全力/本気で学生と向き合った企業のみが
学生にとって魅力的に映り、
就職活動において選ばれる企業となる
（まずは企業側が努力する必要性あり）
＝インターンシップや採用の成否は
企業のスタンス（熱量・柔軟性）によって決まる



岩手県の人材採用/育成面の課題と打ち手

1 情報不足（採用/人材育成支援業者の不足）

→コミュニティ形成による定期的な情報交換/研修会実施 等

2 スキル獲得機会の不足（企業/学生）

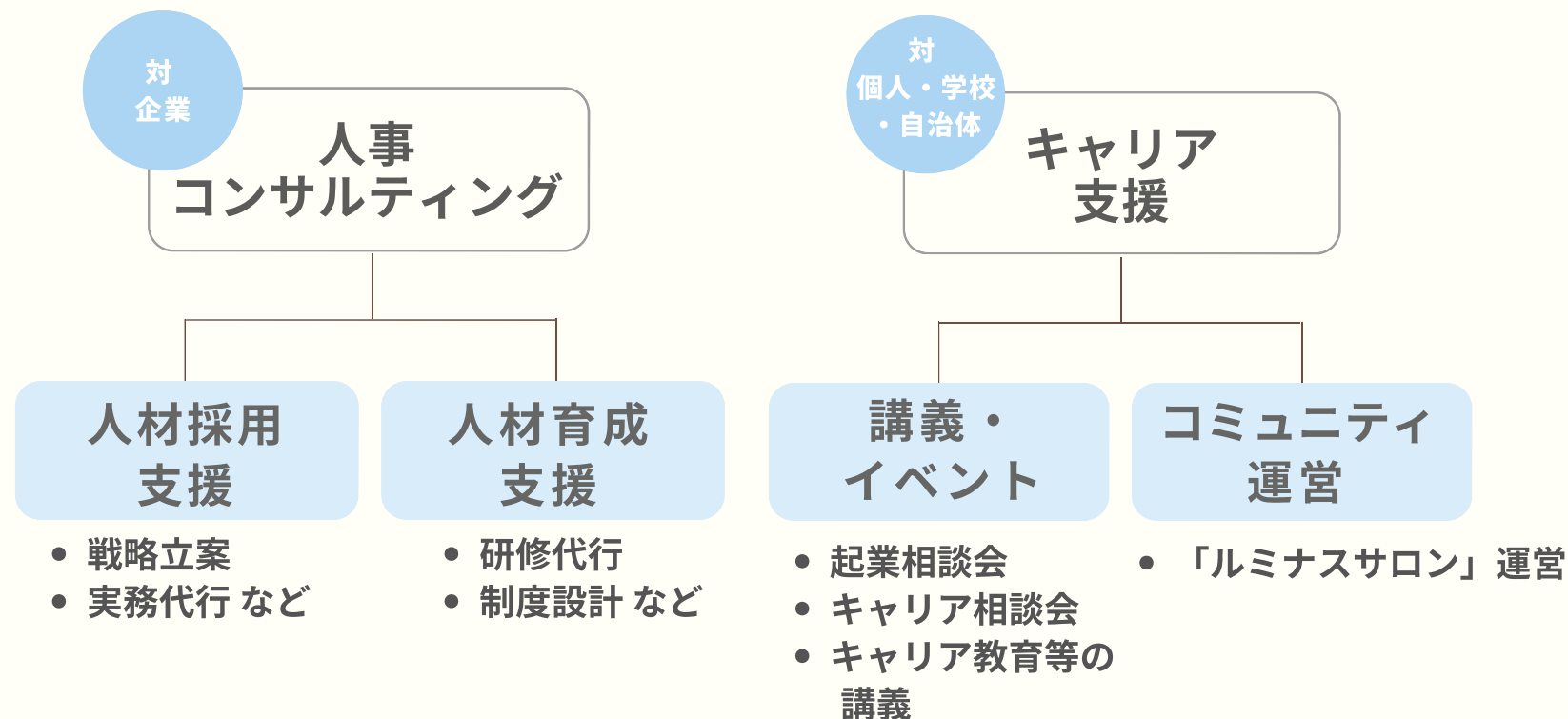
→ビジネスマナー研修/ロールプレイング研修の実施 等

3 県民全体における柔軟性/チャレンジ精神の不足

→”まずはやってみる”を県全体として促進する取り組みの実施



補足資料①：(株)ルミナス・アンド・カンパニー 事業紹介



取引実績（岩手県内）

- 岩手県庁
- 岩手県立大学
- 県立水沢高校
- 県立福岡高校
- 東日本旅客鉄道株式会社
- 株式会社NEXT REVOLUTION
- 他



©Luminous & Co.,

補足資料②：(株)ルミナス・アンド・カンパニー 代表紹介



(株)ルミナス・アンド・カンパニー
代表取締役 川村 真耶

Eight



facebook



川村 真耶

経歴

1992年 岩手県盛岡市生まれ
2011年 盛岡白百合学園高校 卒
2015年 上智大学総合人間科学部社会学科 卒
2021年 **岩手県盛岡市にUターン**
現在 岩手 ⇄ 東京の2拠点にて活動（盛岡市在住）

職歴

2015年 (株)サマンサタバサジャパンリミテッド入社
2016-18年 グリー(株)入社
2017年~ (株)ルミナス・アンド・カンパニー創業

岩手県での活動

2022-24年 『いわて若者カフェ』 講師 (キャリア支援)
『いわて若者アイデア実現補助金』 審査委員
2024年-：岩手県庁『岩手県青少年問題協議会』 委員
2026年-：岩手県庁『県央広域振興圏経営懇談会』 構成員
2025年-：岩手県立大学 キャリア支援プロジェクトマネージャー

強み

学生や若手社会人の採用・育成
(実績：通算10,000人以上と面接や壁打ち経験あり)

©Luminous & Co.,

『岩手で働こう推進協議会』 2026年6月12日

岩手県産株式会社

2025年度 インターン生による 成果・感想発表

岩手大学 人文社会科学部 地域政策課程 2年 郡司 瑛斗
岩手県立産業技術短期大学校 産業デザイン科 2年 赤澤 那奈



©Luminous & Co.,



岩手の特産品 総合卸・販売

岩手県産株式会社

5DAYS

岩手の逸品を世界に発信！
見つける・つくる・届けるを体験する

実践型インターン

2025



お土産付き！



©Luminous & Co.,

インターンシップの概要



岩手の特産品 総合卸・販売

岩手県産株式会社

内容

店舗観察や商品分析を通じ、
地域の魅力を伝える力を培うプログラム

実施日程・会場

- ・ 日程：2025/11/5～12/10（合計5日間）
- ・ 会場：本社、らら・いわて、公会堂会議室

インターン参加学生

- ・ 人数：5名
- ・ 学校：岩手大学2名 / 産業短期大学2名 / MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校1名



©Luminous & Co.,

インターンシップの内容



岩手の特産品 総合卸・販売

岩手県産株式会社

DAY1

- ✓ オリエンテーション（会社説明/商品見学）
- ✓ 座談会

学んだこと

- ・商品や売り場を考える前に、企業の背景や現状を正しく理解することの重要性
- ・「人とのつながり」の大切さ
- ・チームワークやコミュニケーションの重要性



©Luminous & Co.,

インターンシップの内容



岩手の特産品 総合卸・販売

岩手県産株式会社

DAY2

- ✓ 店舗視察（らら・いわて盛岡店）
- ✓ 売場改善提案

学んだこと

- 顧客の心理や行動傾向を踏まえた導線や陳列の工夫
- 顧客視点と店舗視点を両立することの重要性
- 多角的な視点から全体としての最適な方法を模索することの大切さ



©Luminous & Co.,

インターンシップの内容



岩手の特産品 総合卸・販売

岩手県産株式会社

DAY3

- ✓ 商品の分析講座（過去商品の分析）
- ✓ 新商品の企画立案

学んだこと

- 商品コンセプトと販売戦略が噛み合うよう設計することの重要性
- ペルソナを具体化することで商品コンセプトや価格設定に一貫性が生まれること
- 顧客側の目線に立って商品を手に取った後の流れまで考えることの必要性



©Luminous & Co.,

インターンシップの内容

DAY4

- ✓ 発表リハーサル
- ✓ フィードバック

学んだこと

- 顧客との接点や価値の付け方を深掘りすることで実現性が高まること
- フィードバックをもとに視点の偏りや不足に気づき、企画を磨いていく重要性
- チームで一つの企画を作り上げることの難しさ



岩手の特産品 総合卸・販売

岩手県産株式会社



©Luminous & Co.,

インターンシップの内容

DAY5

- ✓ 最終発表会
- ✓ 講評・振り返り
- ✓ 交流会

学んだこと

- 具体性、現実味があるほど説得力が増すこと
- 企画は市場の現状、実現可能性、継続性まで含めて考慮することの重要性
- 商品企画の奥深さ、難しさ、面白さを学んだ



岩手の特産品 総合卸・販売

岩手県産株式会社



©Luminous & Co.,

インターンシップの感想 (岩手大学 人文社会科学部 地域政策課程 2年 郡司瑛斗)

参加したきっかけ

- ・「商品の企画立案」の体験に興味があった、所属している学生団体での活動のマッチング

印象に残ったこと

- ・商品コンセプトの立案において、類似商品との差異をどう見出すかのプロセス

成長できた点・得たスキル

- ・**逆算する思考**(実現した後を先に考え、そのために必要なことを見つける)
- ・客観的なアドバイスをするための意識づけ

この経験をどう活かしたいか

- ・部活動や学生団体、その他日常生活の中の“政策”立案
- ・相手に影響を与える立場の提言

インターンに参加した感想

単なる体験型インターンではなく、実際の商品化を見据えた形で企画に携われたことは非常にありがたく貴重な経験となりました。

インターンシップの感想 (岩手県立産業技術短期大学校・産業デザイン科・2年・赤澤那奈)

参加したきっかけ

- ・商品企画する/販売することに興味があったため

印象に残ったこと

- ・らら・いわての店舗視察、商品企画体験

成長できた点・得たスキル

- ・顧客目線・企業目線・店舗目線での考え方
- ・多角的な視点を持つこと

この経験をどう活かしたいか

- ・課題や卒業研究を制作する時の考え方
- ・岩手の魅力を伝えるための制作物

インターンに参加した感想

実際の現場や働いている方々の様子を直で見ることができたことが、自分にとって大きな経験でした。また岩手県産(株)様の第三セクターとしての責任の重さを実感しました。

『岩手で働こう推進協議会』 2026年6月12日

岩手県産株式会社 2025年度 インターンシップ 成果報告

岩手県産株式会社
総務部次長兼 総務企画課課長 坂本 昌樹

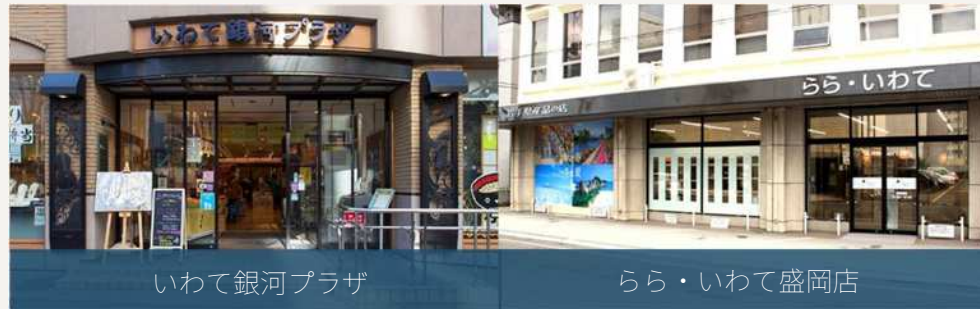


©Luminous & Co.,

岩手県産株式会社概要



本社（岩手県紫波郡矢巾町流通センター）



いわて銀河プラザ

らら・いわて盛岡店



設立と使命

設立：1964年12月

全国初の第三セクター・産地問屋として誕生

使命：県産品の販路開拓・販売促進を通じた地域産業振興



従業員数と取引先

従業員数：107名（男性56名・女性51名）

取引社数：国内外 約900社

仕入先：県内メーカー 約800社



全国ネットワーク

支店・営業所：5拠点

・東京支店、仙台・名古屋・大阪・福岡営業所

アンテナショップ：2店舗

・「いわて銀河プラザ」（銀座）・「みちのく夢プラザ」（福岡）

直営店舗：2店舗

・「らら・いわて」盛岡店・仙台店



事業内容

卸売・小売

物産展企画運営

アンテナショップ

商品開発支援

EC・通販事業

海外販路開拓

商品改良支援

オリジナル商品開発

海産物、農畜産物、菓子類、民芸品、酒類など
多種多様な県産品を取り扱い

インターンシップについて

課題

新卒求人への応募者減少、内定辞退

- 新卒求人への応募者が減少傾向にあった（自社サイトでの求人、新卒求人サイトの活用）
- 採用内定者の内定辞退率が上昇傾向にあった【R7.4月採用：内定4名(辞退3名)、R8.4月採用：内定2名(辞退2名)】
- 就活中の学生向けに弊社事業に触れ、知っていただく機会として、インターンシップや職場体験の実施を検討していた
- 盛岡卸センター様より、今回のインターンシップ事業への参加のご案内をいただき、参加を決定した

実施

インターンシップ実施概要

- 事業の企画段階から実施まで、川村様を中心に手厚いフォローをいただき、安心して事業を進めることができた
- インターンシップは、店舗改善提案・商品企画提案の2つのメニューで、学生5名に参加いただき実施した
- 商品企画提案では、そのまま商品開発できるレベルの提案内容で、弊社社員にも大きな刺激となった
- インターンシップを通じて参加学生からいただいた提案や意見等は、自社を改めて見つめ直す良い機会となった

効果

採用活動について

- インターンシップの実施内容の作成や進め方について経験することができたので今後に活かしていきたい
- 今回の経験を活かして、弊社単独でも職場体験（店舗改善提案・ギフト提案）を企画、実施することができた（4名参加）
- 新卒求人はインターンシップ、職場体験の参加者に限定して行い、3名から選考にエントリーがあり、うち1名を内々定した
- 今後も就活中の学生に限らず、インターンシップや職場体験を通じて弊社事業に触れていただく機会を作っていきたい

令和8年度

「働き方改革推進助成金」（厚労省）を活用し実施予定

「人材確保」 + 「学生への実践的な学習機会の提供」
という二つの大きな役割を果たす

●各構成団体におけるインターンシップ促進に向けた取組内容

No.	団体名	取組内容	取組に係る課題
1	岩手大学	<p>岩手大学では、教養教育科目及び理工学部・農学部の専門科目として単位を認定しているが、教養教育科目である「キャリアデザイン実践」については「地域×キャリアデザインプログラム※1」参加を要件としており、プログラム参加に関してはインターンシップin岩手でのマッチングが必須だったことから、マッチングできなかった学生は履修することができず、参加学生が限定されていた。令和8年度からはin岩手のマッチングに限定せず、プログラムに参加できる学生の枠を広げる方策を講じた。</p> <p>※1 地域×キャリアデザインプログラム： 「働くことは暮らすこと」をテーマに、岩手大学・横浜国立大学・駿河台大学がライフキャリアに焦点を当てて自治体と連携して取り組んでいる低学年向けキャリアプログラム。令和7年度は県内6地域（岩泉町、葛巻町、二戸市、一戸町、雫石町、宮古市）で実施された。</p>	<p>「キャリアデザイン実践」について、「地域デザインプログラム事業」以外の学生が希望するインターンシップや、協創パートナープログラム加入企業※2が開催するインターンシップについても単位認定の対象としたことにより、学生のインターンシップ参加が促進される見込みである。</p> <p>※2 協創パートナープログラム加入企業： 岩大生のキャリア形成支援等に協賛し、TOVLABでの取り組みを活用しながら、学生との関係性構築に積極的な"岩大生応援企業"のこと。</p>
2	岩手大学	イーハトーヴ協創パートナープログラムの上位プラン（シルバープラン以上）加入企業を対象とするインターンシップ相談会の開催	令和8年度からイーハトーヴ協創パートナープログラム上位プラン（シルバープラン以上）に加入いただいた企業を対象にインターンシップ相談会を開催し、インターンシップに関する相談に対応する。
3	岩手県立大学	<ul style="list-style-type: none"> ・事業名称：インターンシップin岩手 ・事業内容：岩手県内の各参加大学学生と、県内でインターンシップ受入可能な企業とのマッチング支援等 ・参加大学：岩手大学、盛岡大学及び岩手県立大学（幹事校） ・実施時期：夏季（8月～9月）及び春季（2月～3月） ・令和7年度取組実績 申込みいただいた事業所：126社 夏季：受入事業所85社、参加学生226名（※うち、本学からの参加学生143名） 春季：受入事業所11社、参加学生17名（※うち、本学からの参加学生16名） ・岩手県立大学の取り組み 本学では関連して、インターンシップセミナー（インターンシップ実施企業の紹介）や事前及び事後学習会を実施するなど、インターンシップin岩手に参加する学生を含め、インターンシップに参加する学生に対する様々な支援を実施している。 	<p>事業所及び学生に対する認知度向上と参加の拡大</p>
4	盛岡大学	<ul style="list-style-type: none"> ・事業名称：インターンシップ科目（生涯学習科目） ・実施時期：前期授業 ・実施者：就職センター ・事業スキーム：事前・事後学習、就業体験（5日間） 	キャリア教育全体について、単位制の担当教員との評価基準等再検討
5	盛岡大学	<ul style="list-style-type: none"> ・事業名称：インターンシップin岩手 ・実施時期：夏期（8月～9月） 春期（2月～3月） ・参加大学：3大学連携（岩手県立大学、岩手大学、盛岡大学） ・参加学生数：56名 	インターンシップin岩手の利用、インターンシップへの参加促進

参考資料
添付 P 35

●各構成団体におけるインターンシップ促進に向けた取組内容


No.	団体名	取組内容	取組に係る課題
6	岩手県商工会議所連合会	<ul style="list-style-type: none"> ・事業名称：インターンシップ導入セミナー ・実施時期：9月（2回開催） ・主催者：いわて高等教育地域連携PF県内定着WG（事務局：岩手県商工会議所連合会） ・参加者：県内企業のべ113社・のべ163名 ・事業内容 企業採用担当者と大学等高等教育機関の就職支援担当者との交流会のプログラムの一つとして実施。インターンシップの導入に必要なノウハウの共有を目的に、既にインターンシップに積極的に取り組んでいる県内企業が自社の事例を発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例発表を行う企業の選定・情報収集が課題 ・R8年度も前年同様の方法で2回開催予定
7	岩手県農業公社	<ul style="list-style-type: none"> ・事業名称：新鮮いわて農業チャレンジ体験研修 ・実施期間：令和8年5月～令和8年12月 ・実施者：公益社団法人岩手県農業公社 ・岩手県内の農業法人等とのマッチング研修（インターンシップコース）最長5日間・定員10名 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数作業や品目で研修を希望する者への対応 ・研修生の暑さ等安全対策の徹底
8	岩手県建設業協会	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップ ・9月下旬～10月上旬のうち（3～5日間） 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの会員が受け入れ表明しているものの、マッチング率が低いこと ・生徒の自宅から近い方が優先されることから立地条件が良くない企業が不利になっている ・A級など比較的大きな企業へ偏りがちになる傾向があること ・生徒に体験させられることが限られることから5日間の職業体験が長いこと
9	ふるさといわて定住財団	<ul style="list-style-type: none"> ・財団ホームページへのインターンシップ情報特設ページ開設（令和7年10月～） ・学生の企業名クリックによる開催時期、参加条件、開催場所等の詳細情報把握でのインターンシップ参加促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・財団ホームページでの登録企業のインターンシップ情報の積極的な発信 ・特設ページによる効果の検証 ・今後も継続実施

参考資料
添付P36

参考資料
添付P36

ポータルサイト **インターンシップ in 岩手** 
<https://tohoku-is.jp/> **Internship in Iwate**

インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援の取組み（以下、「インターンシップ等」）は、大学での学修と社会での経験を結びつけることで、学修の深化や学習意欲の喚起、職業意識の醸成などにつながります。当サイトは、岩手県立大学、岩手大学、盛岡大学が連携して運営しており、岩手県内の事業所様にインターンシップ等での学生の受入れをお願いしております。

インターンシップin岩手 



インターンシップin岩手へのご登録について

インターンシップin岩手では、連携大学の学生向けに夏季・春季インターンシップ等の募集を行うことが出来ます。本事業は、岩手県内3大学が連携し運営しています。ご登録をご希望の事業所様は、裏面の連絡先にある連携大学の連絡先にご連絡ください。

大学が仲介

学生の参加促進につながることに加え、大学とのつながりも生まれやすくなり、初めてインターンシップ等を実施する事業所様にもご活用いただけます。

企業の情報を広く公開

連携大学内での告知はもちろん、公開されたWEBサイトによってインターンシップ等の情報を広く周知することが可能です（学びの場をご提供いただくという観点から、掲載料等は発生しません）。

参加状況

	受入可能事業所	受入事業所	参加学生
令和元年度	183	92	264
令和2～3年度	コロナによる縮小実施のため制電		
令和4年度	110	77	242
令和5年度	129	81	217

【実施プログラムの要件】※詳細は夏季・春季の受入依頼用にお知らせします。

実施期間	夏季休業期間(8月中旬～9月下旬) 春季休業期間(2月中旬～3月下旬)
プログラム	極学年中心に全学年向け(原則3日間以上(タイプ2)3年以上向け:原則5日間以上(タイプ3))
受入事業所	原則として、岩手県内で受入可能事業所
参加学生	岩手県立大学・盛岡短期大学部・宮古短期大学部並びに、岩手大学、盛岡大学に所属する学生(全学年)

【参考】「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」について

令和4年6月、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の合意による「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」(通称:三省合意)が改正され、大学生等のキャリア形成支援に係る取組をタイプ1～タイプ4に類型化するとともに、一定の基準を満たしたインターンシップで企業が得た学生情報を、広報活動や採用選考活動に使用できるよう見直しました。詳細は文部科学省ホームページをご覧ください。

※ インターンシップin岩手では、タイプ2:キャリア教育(就業体験を含む3日間以上のもの)、タイプ3:汎用能力型・専門活用型インターンシップを紹介しています。



インターンシップin岩手 実施の流れ

時期: 夏期	時期: 春季	受入事業所様	各大学
～3月	～11月	受入のご検討(期間、人数、内容等)	受入のご依頼
4月	12月	サイト上で受入情報の更新・登録	学生の募集・申込受付
5月下旬～	1月上旬中		参加学生のお知らせ、誓約書送付
6月下旬		参加学生情報受領	参加学生との日程調整
7月	1月下旬～ 2月上旬	(初回受入時) 誓約書の取り交わし 参加学生との日程調整	(初回受入時) 誓約書の取り交わし 事前研修(マナー、心構え、企業研究等)実施 参加学生の保護加入手続き
8～9月	2～3月	受入期間	
～10月	～4月	フィードバックレポート提出	学生の報告書、事業所アンケート結果送付

プログラムのイメージ

タイプ3 汎用能力活用型インターンシップ(宿泊業の場合)
 STEP1: 導入(1日)
 AM 会社紹介、フロント業務見学
 PM 集客戦略、パーティ営業の説明
 STEP2: 職場での就業体験(3日)
 AM 接客室における飲料サービスの実践
 PM 現場社員からのフィードバック
 STEP3: まとめ(1日)
 AM 指礼プランの企画
 PM 企画発表、現場社員からのフィードバック、総括

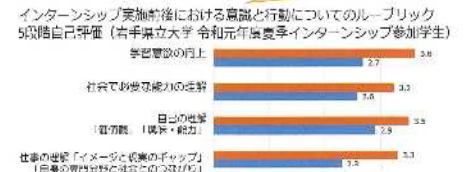
タイプ2 キャリア教育(情報通信・IT業の場合)
 STEP1: 導入(半日～1日)
 AM 会社紹介、ビジネスマナー
 PM 安全衛生・セキュリティ研修
 STEP2: 就業体験期間(1日)
 AM 課題の提示、デモアプリケーションの実装
 PM ビジネス企画立案、報告資料の作成
 STEP3: まとめ(1日)
 AM 報告資料の作成
 PM 報告会、講評、社員との懇談会

インターンシップ等の就業体験を行う意義



学生側は、インターンシップ等の就業体験に参加したことで、学習意欲の向上や自己理解、仕事の理解の面で大きく成長していることを実感しています。 ■: 参加前 ■: 参加後

企業側は、学生の理解、職場全体の活性化、人材育成に対する意識啓発・スキルの向上等をプラスの影響として挙げています。学生を理解することで、採用意向向上も期待できます。



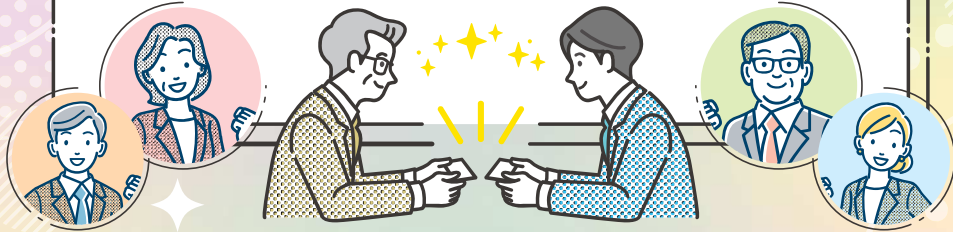
岩手県インターンシップ推進コミュニティについて

岩手県内の三大学が岩手県内支援団体と連携し、インターンシップの質と量の拡充を目標に活動しております。

大学	担当部署	連絡先
岩手県立大学(幹事校)	滝沢キャンパス 学生支援就業就労支援グループ	〒020-0693 岩手県滝沢市錦字152-52 TEL:019-694-2020 Mail: ipuis@mli.iwate-pu.ac.jp
岩手大学	学務部学務課 地域協創教育室 地域協創教育グループ	〒020-8550 岩手県盛岡市上田3丁目18-34 TEL:019-621-6633 Mail: intern3@iwate-u.ac.jp
盛岡大学	就職センター	〒020-0694 岩手県滝沢市砂込808番地 TEL:019-688-0613 Mail: syushoku@moricka-u.ac.jp

企業経営者・採用担当者様向け

県内企業 × 大学等高等教育機関 交流会・名刺交換会



人材の確保に向けて、大学等高等教育機関の就職支援担当者とのパイプを作りたい！
インターンシップなどで大学との連携を図りたい！
といったお考えをお持ちの企業経営者・採用担当者の皆さん、ぜひご参加ください！

参加校

岩手大学 岩手県立大学 盛岡大学 富士大学 岩手医科大学(看護・薬学) ※北上会場のみ
岩手保健医療大学 ※盛岡会場のみ 一関工業高等専門学校 ※北上会場のみ
岩手県立産業技術短期大学校

盛岡会場

[日時] 2025年9月22日(月)
13:00~18:30
[会場] ホテルメトロポリタン盛岡
ニューウイング
岩手県盛岡市盛岡駅前北通2番27号

北上会場

[日時] 2025年9月16日(火)
13:00~17:00
[会場] ホテルシティプラザ北上
岩手県北上市川岸1丁目14-1

プログラム(予定)

13:00~ ① インターンシップ導入セミナー
13:40~ ② 各大学発表
14:50~ ③ 名刺交換会
17:15~ ④ 懇親会(盛岡会場のみ)

参加費

①~③ 無料
④ 懇親会: 会費 7,000円(税込)
(消費税率10%、消費税額636円・登録番号T8-4000-0500-0831)
事前振込制・振込口座は申込時ご案内いたします。

定員: 80社(1社2名様まで)

申込締切: 2025年8月29日(金)

お申し込みはこちらから



同時開催!

インターンシップ先進企業から学ぶ!
インターンシップ導入セミナー

盛岡会場

(株)十文字チキンカンパニー
人事部広報採用課 課長 中村 克彦 氏

北上会場

(株)アベヤス
業務部管理課 及川 彩 氏

主催
お問い合わせ

いわて高等教育地域連携プラットフォーム・高等教育人材の県内定着促進ワーキンググループ事務局
岩手県商工会議所連合会(盛岡商工会議所) <https://www.ccimorioka.or.jp>
TEL 019-624-5880 Mail: soumu@ccimorioka.or.jp

令和8年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修 参加者募集!

参加費
無料

実施期間

令和8年5月11日(月)~令和8年12月18日(金)

本研修は、岩手県内の様々な農業法人等で、最長5日間、
農業体験ができます。

2つのコースからお選びください。

県外から参加する方に
宿泊費助成
※要件あり

農業に関心がある方・
農作業体験を希望する方向け
チャレンジコース
1~2日・定員20名

岩手県内で就農等を考えている方・
研修先や雇用就農先を探している方向け
インターンシップコース
2~5日間・定員10名

※1 対象者は概ね50歳まで ※2 定員は先着順 ※3 複数回申し込み希望の方は要相談

充実の研修先!

- 株式会社いわて若江農園(盛岡市・野菜(トマト))
- キートスファーム株式会社(盛岡市・野菜(ねぎ、サツマイモ))
- 農事組合法人となん(盛岡市・水稻、畑作物、野菜、果樹等)
- 朝島観光りんご園(盛岡市・果樹(りんご、桃、梨))
- 澤口聡(盛岡市・水稻、野菜(きゅうり、ミニトマト))
- 株式会社T&Gパイオナーサリー(花巻市・花き(りんどう))
- 有限会社岩手園芸(花巻市・花き(鉢もの:りんどう、シクラメン等))
- 花巻市葡萄が丘農業研究所(花巻市・果樹(ぶどう))
- 株式会社耕野(花巻市・水稻、野菜(サンチュ、みつば、キャベツ))
- クレアクロップス株式会社(北上市・野菜(かぼちゃ))
- 株式会社さらさ(北上市・水稻、果樹(りんご)、野菜(玉ねぎ))
- 株式会社ヤマト農産(北上市・野菜(ねぎ、ミニトマト))
- 農事組合法人宮守川上流生産組合(遠野市・水稻、畑作物、野菜等)
- 有限会社かさい農産(一関市・野菜(小松菜、にんじん等))
- 合同会社みのり風土(八幡平市・野菜(九条ねぎ))
- 農事組合法人大石平農園(八幡平市・花き(りんどう))
- 株式会社五十嵐ファーム(奥州市・野菜(ピーマン、小松菜))
- 浅利園(滝沢市・野菜(ミニトマト、かぶ、プチヴェール、にんにく))
- 宮林野菜園(滝沢市・野菜(きゅうり、長芋、ブロッコリー等))
- 株式会社高橋農園(紫波町・水稻、野菜(ジャガイモ))
- 株式会社紫波フルーツパーク(紫波町・果樹(ぶどう))
- 株式会社いわき農園(山田町・野菜(ブロッコリー、にんじん等))
- 株式会社ナインズファーム(九戸村・野菜(ピーマン、ミニトマト))
- 株式会社一戸夢ファーム(一戸町・野菜(トマト))



詳しくはHPで↓

右記の岩手県農業公社ホームページで募集事項を確認し、希望日の

14日前までに、「申込書」を郵便、Eメール、FAXのいずれかで提出してください。

お申込み・お問い合わせ

公益社団法人岩手県農業公社 就農支援部(担当:小笠原)

【TEL】019(623)9390 【FAX】019(623)9396 【E-mail】ninaite@i-agri.or.jp

